



Flash News

フラッシュ ニュース

第126号

＊ 目次 ＊

- ＊ 人文学部30周年記念企画を開催
- ＊ 三重大学総合防災訓練
- ＊ エコ大学ランキングで本学が総合1位を獲得
- ＊ 知的財産表彰授与式
- ＊ 第10回「三重大学先端研究シンポジウム」
- ＊ 子育て中の医療従事者等と三重県知事との座談会
- ＊ 第7回国際交流週間2013

- ＊ 東海・北陸地区国立大学法人等職員業務説明会
 - ＊ 第2回三重大サイエンスカフェ
 - ＊ 高大連携シンポジウム「三重県における新しい高大接続・連携のあり方を展望する」
 - ＊ 「第14回中部の未来創造大賞」優秀賞及び特別賞を受賞
 - ＊ 教育関係共同利用拠点シンポジウム「熊野灘の自然と食文化 三重大学練習船『勢水丸』の実習航海から」
- ◎ご報告

11月30日・12月4日
人文学部

人文学部30周年記念企画を開催

11月30日、講堂および人文学部校舎において、人文学部の設置30周年を記念した企画「地域とつながる・地域を発信するー地域・卒業生と考える人文学部の役割ー」が開催されました。「世界の若者が見る日本」などのテーマ別企画や全体シンポジウム



が開催され、人文学部同窓会が企画した9つのブース展示コーナーなども設けられました。久しぶりの再会を懐かしむ声があちらこちらで聞こえてきました。

12月4日にも、企画の一環として「平田オリザ氏講演会『わかりあえないことから～コミュニケーション能力とは何か～』」が講堂において開催されました。この講演会は本学と三重県が締結した「実演芸術の振興等にかかる連携に関する協定」の記念事業も兼ねて行われ、劇作家・演出家で大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授の平田オリザ



氏より今必要なコミュニケーション能力などについて話がありました。

12月10日
防災室

三重大学総合防災訓練

上浜キャンパスにおいて、南海トラフを震源とする巨大地震発生時を想定した津波避難行動や初期消火活動、陸上自衛隊や津市北消防署、日本赤十字社三重県支部など関係機関と協働して仮設診療所（野外病院）開設・運営訓練を実施しました。学生・教職員らは避難指示放送（訓練）に従って、それぞれ建物の5階以上へ避難し、安否確認を行いました。午後は陸上競技場において、各機関がテントを張り仮設診療所を開設し、続々と運ばれて来る模擬負傷者のトリアージおよび治療訓練を行いました。訓練後には、内田学長から「災害



拠点病院として機能するためには、各機関の協力と連携が必要。本日の訓練は、臨場感がありとても内容がある訓練だった」と講評がありました。

12月14日
環境管理推進センター

エコ大学ランキングで本学が総合1位を獲得

全国の大学を対象に、二酸化炭素排出状況、実践している地球温暖化対策、環境教育支援、学生との活動連携のアンケートを実施し、その結果を集計してポイントの高い大学を表彰するエコ大学ランキングで、本学の環境教育の推進やスマートキャンパス実証事業などの取り組みが高く評価され、2010年度に引き続き2度目の総合1位を獲得しました。朴理事（企画・評価・環境担当）・副学長は、「全員一丸となり努力してきたことが評価され、大変うれしく思います。これからも"ALL MIE"の精神で取り組み、世界一の環境先進大学を目指します」と喜びを述べました。



11月27日／研究支援チーム

知的財産表彰授与式

平成24年度の職務発明を対象に9人が表彰され、内田学長から「これからも、より活発な知的活動を進めてほしい」との祝辞があり表彰状が授与されました。



12月3日／社会連携研究センター

第10回「三重大学先端研究シンポジウム」

都市センターホテル(東京都千代田区)で、企業と大学の連携に関する取り組みの紹介や歴史系分野に関する研究紹介などが行われ、参加者約140人は熱心に聞き入っていました。



5日／病院事務部総務課

子育て中の医療従事者等と三重県知事との座談会

鈴木英敬知事が本学附属病院内の学童保育所などを視察後、現在附属病院で子育てしながら活躍中の女性医療従事者3人と座談会を行いました。



11日～21日／国際交流チーム

第7回国際交流週間2013

国際交流週間として「ドイツのエネギーシフト」と題した講演会など、ドイツをメインテーマに14のイベントが行われ、国際交流の活性化を図りました。



12日／人事チーム

東海・北陸地区国立大学法人等職員業務説明会

生物資源学部棟2階大講義室において標記説明会が行われました。国立大学法人の概要や若手事務職員から業務説明などがあり、83人の参加がありました。



12日／社会連携研究センター

第2回三重大サイエンスカフェ

教育学部の弓場徹教授より「YUBAメソッドでどんな人もいい声になる!歌がうまくなる!」と題して研究紹介があり、参加した約50人は有意義な一時を過ごしました。



17日／高等教育創造開発センター

高大連携シンポジウム「三重県における新しい高大接続・連携のあり方を展望する」

学内外の教育関係者より高大連携に関する問題や課題、今後の展望についての基調講演やパネルディスカッションが行われ、約80人の教職員が参加しました。



19日／環境管理推進センター

「第14回中部の未来創造大賞」優秀賞及び特別賞を受賞

3R活動を中心とした学生主体の環境活動が評価され、環境ISO学生委員会が優秀賞と特別賞「中日新聞社賞」を受賞し、会場では活動内容についての発表も行いました。



20日／附属教育研究施設チーム

教育関係共同利用拠点シンポジウム「熊野灘の自然と食文化 三重大学練習船「勢水丸」の実習航海から」

今年「勢水丸」で実習を行った本学教員による「熊野灘の自然や食文化」についての講演後、今年度新たに拠点認定された広島大学「豊潮丸」の取り組みに関する紹介が行われました。



ご報告

- 12/4 共通教育特別授業／講演会「中国における知的財産の取り扱いの現状と今後」が行われ、中国のトップ研究者より中国での知的財産の取り扱いについて話がありました。(教育学部)
- 12/7 第7回三重大学駅伝大会が開催され、学生・教職員・地元の小中学生など過去最高の72チーム560人が参加し、「ハーフリーマラソン」を楽しみました。(生協)
- 12/18 大学院学位記授与式及び学業優秀者への学長表彰が行われました。(総務チーム)
- 12/24 三重テレビ放送「きらめく群像～三重大学の財～」第9回「地域イノベーション学研究科の地域との連携を取り入れた教育などについて」が放送され、小林一成研究科長、鶴岡信治副研究科長、荻田修一教授、矢野竹男教授が出演しました。(総務チーム広報室)